



MISATO Town Assembly

美郷町議会だより

2020 **7** No.55

発行／宮崎県美郷町議会

編集／議会広報広聴特別委員会 広報部会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1

TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137

- 第2回定例会2～4P
- 町政を問う!～第2回定例会一般質問～ ...5～7P
- 広報モニターさん決定!8P
- 災害時行動計画を策定9P

- あれからどうなった?～追跡調査～10～11P
- 議員のひと言コーナー11P
- 美郷町の元気づと／編集後記12P

議会だよりはホームページからでもご覧になれます。



子どもにはたくましく育ててほしいですね。
農業に林業に精力的にがんばっています!



一平さん・竹内誠さん・萌々伽さん
(南郷地区)

なすを作り続けて33年です。好きな仕事なので
元気でいる限り作り続けていきたいです。



夏田千保さん・川野礼子さん
(北郷地区)

元議員で現在も地域のリーダーとして農業に励んでいます。
家庭菜園で取れた物を即売所に出して頑張っています!



中村進さん・中村和子さん
(西郷地区)

新型コロナウイルス対策含めた補正予算等可決

新型コロナウイルスの感染拡大により、多くの住民の方が多大な影響を受けています。

6月定例会では、特別定額給付金（10万円/1人）の専決処分の承認や、経済対策事業の補正予算などを審議しました。新型コロナウイルス対策は、緊急経済対策を盛り込んだ国の補正予算の成立に伴うもので、4月専決では5億4,319万円、6月補正では6,673万円の国庫支出金（補助金又は交付金）を財源として見込んでいます。

補正予算の内容としては、新型コロナウイルスの影響により中止となったイベント費の減額補正、経済対策事業への増額補正などがありました。主な事業は以下の通りです。

主な対策事業

【4月専決】

- 子育て世帯への臨時特別給付金(474万円)……………1万円/1人(0歳～中学生対象)
- 特別定額給付金事業(5億3,760万円)…10万円/1人(6月末現在の給付率98.85%)

【6月補正】

- 商工会合同商品券事業(1,050万円)
 - ・町内商工業商品券(1冊6千円分商品券を5千円で販売)
 - ・町内飲食業商品券(1冊7千円分商品券を5千円で販売)
- 小規模事業者持続化支援給付金(4月専決とあわせて1,600万円)
 - ・令和2年の各月で前年同月比
50%以上減少 → 一律20万円
25%以上減少 → 一律10万円
- 簡易水道料免除(1,240万円)
4・5月分の水道料免除
- 認定農業者応援給付金(520万円)
経営状態が厳しくなっている認定農業者への営農継続支援
- 林業事業者事業継続支援補助金(728万円)
材価下落により素材生産から造林へ移行した山林所有者・事業者への補助
- 学校臨時休業対策給付金(156万円)
5千円/1人(町内の幼稚園・学校の児童生徒の保護者対象)



【専決処分とは】

町長が議会に代わって意思決定を行うこと。専決処分を行えば、議会が議決したのと全く同じ法律効果を生ずる。専決処分は緊急を要して議会を招集する暇が無いときや議会があらかじめ軽易な事件として町長に委任しているものに対して行われる。

主な質疑の内容

- 学校臨時休業対策給付金に関して、町内幼稚園生は、それぞれの地区によって入園の年齢が違うが、そのフォローはどうするのか。
(答弁) 今後、協議を行い対応していけるよう検討していく。
- 次亜塩素酸水の消毒の有効性が確認されていないようだが、高濃度アルコールでの代用利用はいかがか。
(答弁) 次亜塩素酸水はドアノブ等の消毒に有効であるとのことである。高濃度アルコールは効果を検証しながら、今後考えていきたい。
- 小規模事業者持続化支援給付金について、事業者の売上減少の精査はどのようにするのか。
(答弁) 国と同様の手続きで、事業者の前年同月の売上台帳の写しによって確認を行う。

○マスクや消毒液の値崩れが起こっているが**必要最小限の購入でも良いのではないか。**
 (答弁) 十分精査していく。今後の感染状況を見据えて備蓄のことも考えながら購入したい。

承認第7号 町長、副町長及び教育長の期末手当の減額に関する条例の専決処分
 (専決第10号)の承認を求めることについて

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るための外出自粛等に伴う町民生活への影響の大きさを考慮して、令和2年5月12日付けで専決処分が行われました。

内容は、町長・副町長・教育長の令和2年6月の期末手当の額について、20%に相当する額を減額するものです。

反対 町内の事業者に対して使うという意思を示せば十分ではないか。
 失策でないのであれば、減額を行うことは慎重にすべきである。

賛否一覧

氏名	山本 文男	中嶋 奈良雄	川村 義幸	川村 嘉彦	黒田 仁志	甲斐 秀徳	森田 久寛	園田 義彦	山田 恭一郎
賛否	○	○	●	●	●	○	○	○	○

○賛成 ●反対

※那須富重議員は議長であるため表決には加わりません。

美郷町議会の対応

今回の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、議会としては以下の対応を行いました。

国へ財源確保等を求める意見書を提出

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、経済活動等に甚大な影響が生じており、本町においても事業継続のための支援強化や給付金・補助等を行い、町内事業所の支援を行っています。しかし、財政力の脆弱な地方においては、今後、更なる対策を講じることが困難な状況となっているため、下記の事項を国へ強く要望しました。

記

- 1 新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び医療供給体制の維持のために必要な財源を確保するとともに、具体的な対策を講じること。
- 2 甚大な影響を受けている住民生活や地域経済に対し、地方公共団体が必要かつ十分な支援を講じることができるよう、今後も追加の補正予算を措置するなど確実な財源対策を講じること。また、自治体を実施する対策に対しては、特別交付税の増額など財政措置を確実に講ずること。
- 3 緊急事態宣言解除以降の対策を明らかにするとともに、「新たな生活様式」に対応できる、必要な予算を確保すること。

議会費の減額について町長へ申し入れ



今回の新型コロナウイルスの状況に対して、美郷町議会として少しでも支援策の財源の手助けとなるように、令和2年度の議会費について減額することを全員一致で決定し、町長へ申し入れを行いました。

町当局へは、議会の意思をくんでいただき、減額分を深刻な影響を被っております町民や事業者の皆様の支援策に充てるようお願いしました。

減額される経費 167万円

※議案一覧・議決結果はホームページからもご覧になれます。



4月からの医療体制 議員全員協議会で説明

5月27日、議員全員協議会を開催し4月からの医療提供体制について、地域包括医療局より説明を受けました。

金丸総院長からは「県から5名の医師の派遣をいただき、全体の診療がくめる体制となった」旨の説明がありました。



【質疑の主な内容】

(質疑) 現在、救急の受入は西郷病院のみだが、昼間の救急だけでも南郷診療所で対応出来ないか。

(回答) 現在、西郷病院で救急受入を行っている。救急車で一刻も早く、体制の整った病院に搬送されることが大事である。今後、コロナが落ち着き次第、住民の方に十分説明していきたい。

(質疑) 電話による診察が可能か。

(回答) 今回の新型コロナウイルス感染状況に限ってが前提であり、対面診療が大原則である。診て診断しないと遅れることも懸念されるので、基本的には対面診療をしている。ただ、いざという時は対応できる準備は心がけている。

家畜導入資金貸付金等の債権放棄を報告

報告第2・3号 債権放棄の報告について

今定例会において、報告第2号では「板ヶ原給水施設維持管理負担金」の債権放棄について、報告第3号では「美郷町家畜導入資金貸付金」の債権放棄について報告がありました。

これは美郷町債権管理条例に基づいて、やむを得ない場合にのみ債権放棄を行い、議会に報告を行うものです。

報告第2号では、債務者が転居後、住所不明となっており、時効が成立したため債権を放棄したとの報告があり、報告第3号では、債務者や保証人が死亡、又は債務者が収入がなく支払いが滞っており、時効が成立したため債権を放棄したとの報告がありました。

債権管理条例では、滞納処分や強制執行等も法令に基づいて行うことと規定されており、今後、条例に則った公平公正な債権回収が望まれます。

北郷歯科診療所に新たな歯科医師着任

議案第34号 公の施設の指定管理者の指定について

美郷町立北郷歯科診療所の指定管理者に、美郷町北郷歯科保健協会会長 土斐崎敬幸先生が決定しました。

指定期間は令和5年3月31日までで、準備期間等を経て着任予定となりました。

北郷歯科診療所については4月に前歯科医師が離任した後不在となっていました。「公の施設の指定管理者」の募集を行ったところ応募があり、今回議決されました。

町政を問う

一般質問

令和2年第2回定例会の一般質問は、6月8日の1日間の日程で行われ、4名の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次の通りです。

また、本会議でのやりとり(会議録)がホームページで閲覧でき、一般質問もすべて見ることができますので、ぜひご覧下さい。(議会終了後、会議録の調製等に3月程度かかりますので、あらかじめご了承下さい。)



新型コロナウイルス対策について

園田 新型コロナウイルス感染防止の為県境をまたぐ様な事などは、もうしばらく自粛していく必要があるのではないか。又今回配布された感染症健康相談センターの文書は読みづらく分かりにくいと思われる。もう少し明確で、分かり易い文書などを作成して町民へ周知する様な事はできないか。

町長 国の緊急事態宣言解除を受け県の方向性に従って公共施設などを開けていったが県境をまたぐ移動はリスクがある為やめて欲しいと言っている。職員の県外の出張について、やむを得ない場合は、しっかりと予防して対応するよう指示している。感染症健康相談センターの文書についてはコンパクトにまとめて早目に配布出来れば良いと思う。



園田 義彦 議員

学校の休校に伴う対応について

園田 新型コロナウイルス感染防止の為かなりの期間休校となり児童生徒の学力についての心配がなされる。今後どの様な対応をされるのか。授業再開で2倍速3倍速と詰め込む様な事は無いと思われるが児童生徒にストレスのかからない進め方が求められる。また受験を控える生徒の不安などに対処する為、保護者の意見なども取り入れながら進めていく事が必要と思われるが。

教育長 授業不足の分については7月の夏季休業短縮を予定しており、この期間を生かし児童生徒に接して心のケアに努めながら各教科の指導内容をしっかり定着させる。又第2波なども想定し2学期分を多少前倒しする様な授業も指示している。受験に対する危機感もあるが、しっかりとした授業態勢で生徒に安心して貰える様に授業を進めていきたい。

南郷地域課の移転について

園田 町民の利便性向上の為、本年5月に南郷保健センター内へ南郷地域課の移転が予定されていたが現在延期検討中となっている。今後どの様な対応をされるのか、又役場まで行くのに不便をきたす方々の為、当面の間保健センターなどから南郷地域課への足の確保が求められると思われるが。

町長 過去に保健センター下の川が氾濫したという事もあり現在移転については保留としている。今後庁舎再生協議会のなかで検討していきたい。又、足の確保については高齢者の方が役場まで行くのか役場から職員が下りていくのか、今後支所機能を何処に移すのかという事を含めて検討してみたい。

議会を見にこんね!

入場するには簡単な受付票を記入するだけ。どなたでも傍聴できます。出入りは自由です。ご都合の付く時間にお越し下さい。

議場は段差もなく、車いすの方も傍聴できます。

※体調不良の方は傍聴をご遠慮願います。また、手指の消毒、マスクの着用をお願いしております。

次の定例会は、
9月4日(金)開会予定です。

COVID-19に伴う緊急事態宣言解除後の対応について



黒田 仁志 議員

黒田 世界中で猛威を振るう COVID-19（以下新型コロナ）に伴う全国的な緊急事態宣言が解除された。国、県はもちろん対応していただくが本町独自の再建支援方針を伺う。

町長 畜産業、花き、商工業に影響が出ている。町民の意見を直接聞きながら、国県で救えない部分などを考え今後、国の2次補正などにもらみ、産業振興基金の活用なども考え支援していく。災害時業務継続計画（BCP）の作成も指示した。完全終息したら復興イベントをやりたいが、なかなか難しい。

黒田 緊急事態宣言中の本町の対応が消極的かつ遅かったとの批判もある。またせっかくの対応のPRが弱かったのではないかと町長の考えを伺う。

町長 人の命に重きを置き行動した。また、当初予算でうまく対応した。もともと子育て等手厚い政策である。マスコミにでることをあまり望んでいなかったが、今後、定例議会後に定例会見開くことも含め発信していく。

黒田 9月新入学制度も議論されているが、町長・教育長の考えを伺いたい。

町長 いずれそうなるだろうが今ではない。

教育長 いつかはそうしていくべきだが、今の時期ではないのでは。議論を深めるべき。

黒田 美郷南学園、美郷北学園では、すでに児童・生徒一人1台のタブレットがある。リモート授業を行ったのか。

教育長 公教育の平等の観点から、一律の実施はできなかった。各学校単位でも各家庭のインターネット環境（Wi-Fi等73%）にも差があり、やらなかった。

町長 環境が整っていないところにリースすることなども含め検討していきたい。

チェック!!



- ① リモート授業…遠隔でインターネット回線などを利用して行われる授業。
- ② Wi-Fi（ワイファイ）…Wi-Fiルーター（親機）から子機（スマートフォンやパソコン、タブレット）などが電波を受け取り、無線でインターネットに接続するもの。



中嶋 奈良雄 議員

美郷米のブランド化について

中嶋 令和元年度産米の食味ランキングにおいて美郷町を含む県西北山間地域のヒノヒカリが最高評価の特Aを取得した。このことについて伺う。

町長 産地の公表をしたいが、それはできない。日本穀物検定協会の方針もあり、「美郷町を含む県西北山間地域の米 ヒノヒカリが特A評価を獲得」という表現ということで認識いただきたい。特Aの審査は、毎年あるので、毎年取る必要がある。取り続けることでブランド米として通用していく。農家さんには研究して頑張ってもらいたい。次の後継者に繋げるためには美郷町産米が特Aを取り続けることが大事。

チェック!!



日本穀物検定協会 米の食味ランキング

一般財団法人「日本穀物検定協会」が、炊飯した白飯を試食して評価する食味官能試験に基づき、昭和46年産米から全国規模の産地品種について毎年実施している。複数産地のコシヒカリのブレンド米を基準とし、これと比較して概ね同等のもの「A」、基準米よりも特に良好なものを「特A」、良好なものを「A」、やや劣るものを「B」、劣るものを「B」として毎年ランキングとして取りまとめ、発表している。（一般財団法人「日本穀物検定協会」ホームページより）※県西北山間地域（美郷町を含む）では「特A」が設定された平成元年度以来、初めてとなる「特A」を獲得した。

町有地及び建物について

甲斐 町有地、建物はどれほど存在するのか。

町長 行政財産 21 件、普通財産 11 件ある。普通財産は行政目的を喪失した物である。管理は総務課管理。色んな形で早めに検討し有効利用を図りたい。

甲斐 南郷元水工房跡はどうするのか。

町長 行政財産としっかりとした位置づけの中、南郷地域課をここに移設も考えられる。町がしっかりとした考えの中で利用を模索する。

甲斐 西郷商工会横、元理髪店はどのようにするのか。

町長 病院の方が今後利用しなければ早めに撤去して景観を良くしたい。



甲斐 秀徳 議員

新型コロナウイルスに伴う緊急事態宣言が解除され町としての今後の対応について

甲斐 5月14日に緊急事態宣言が解除されようやく経済活動が再開されたが、今回の取り組みの反省点などはどうであったか。

町長 公共施設はルールも守り3密は避けられれば問題はないが、一番難しかったのは温泉を開くかどうするか。町民利用者だけではなくどこから来るか分からなく、いつ閉めていつ開けるかに一番気を使った。いつどこで発生するかわからないという事でいつも緊張していた。予防をするしかない。手洗いうがい、消毒などの徹底、保健師を入れて色んな形で周知徹底を行ってきた。経済対策については当初予算、専決処分、今度の補正予算等を行いある程度町内を見回し、実情を勘案して担当課長にそれぞれ指示をして回答をもらい、その中で対策を行い右往左往することなくやってきた。今後のことはまだ分からないが国の2次補正で大変な部分を手当てしていく。それでも不足しているならば産業振興基金を利用してでもやるべきではないかと思う。

「議会だより」へのご意見をお寄せ下さい

---キリトリ---

いつも議会だよりを読んでいただき、誠にありがとうございます。皆様の「議会だより」に関するご意見を、お寄せ下さい。

(お手数ですが、63円切手を貼って、点線に沿って切り取り投函頂きますようお願いいたします。)

ご意見欄

のり付け

谷折り

のり付け

のり付け

広報モニターさんが決定しました！



藤本 久次 氏



黒木 秀博 氏



大和久 恵里子 氏

令和2年度より、新たに「議会広報モニター」に就任された方々です。

4月から就任いただき、4月発行の「議会だより第54号」についても、様々なご意見をいただいております。

今後は意見交換も予定しており、貴重なご意見を議会だよりに反映できるよう努力して参ります。

いただいたご意見

- ・一般質問追跡調査を多く採り入れて頂きたい。結果がどうなっているか分からないから。
- ・「町政を問う～一般質問～」の「質問事項（～について）」をもう少し目立つようにした方がわかりやすい。
- ・グラフの文字が小さいと思います。
- ・町民は日常生活に関係のあることに興味があると思いますので、多く掲載して頂きたいです。

キトリ

郵便はがき

8 8 3 1 1 0 1

お手数ですが
63円切手を
お貼り下さい

ご意見
お待ちしております♪



東臼杵郡美郷町西郷田代1番地
美郷町議会事務局 行

差出人

ご住所 〒

ご氏名

モニター

山折り

もし、災害が起こったそのとき、議会はどうするか 「美郷町議会一災害時行動計画」策定

1995年に発生した阪神・淡路大震災や2011年の東日本大震災など、これまで大規模な地震災害に見舞われた際に、市民の生命、身体、財産を守る役割を果たす自治体はその機能を失うという危機的状況に陥りました。

これらを契機に地方自治体でも「業務継続計画」の策定が広がりを見せています。

美郷町議会でも、災害時に議会の基本的機能を果たすため、今年度「美郷町議会災害時行動計画」を策定しました。



災害ボランティア訓練の様子

災害時の議会・議員の役割とは

議会は大規模災害発生時においてもその機能を維持するため、「美郷町議会災害時対策会議」を設置し、美郷町災害対策本部と連携して早急で円滑な災害対策活動を実施し、必要に応じて有効な議決ができる会議を開催できる体制を整えなければなりません。

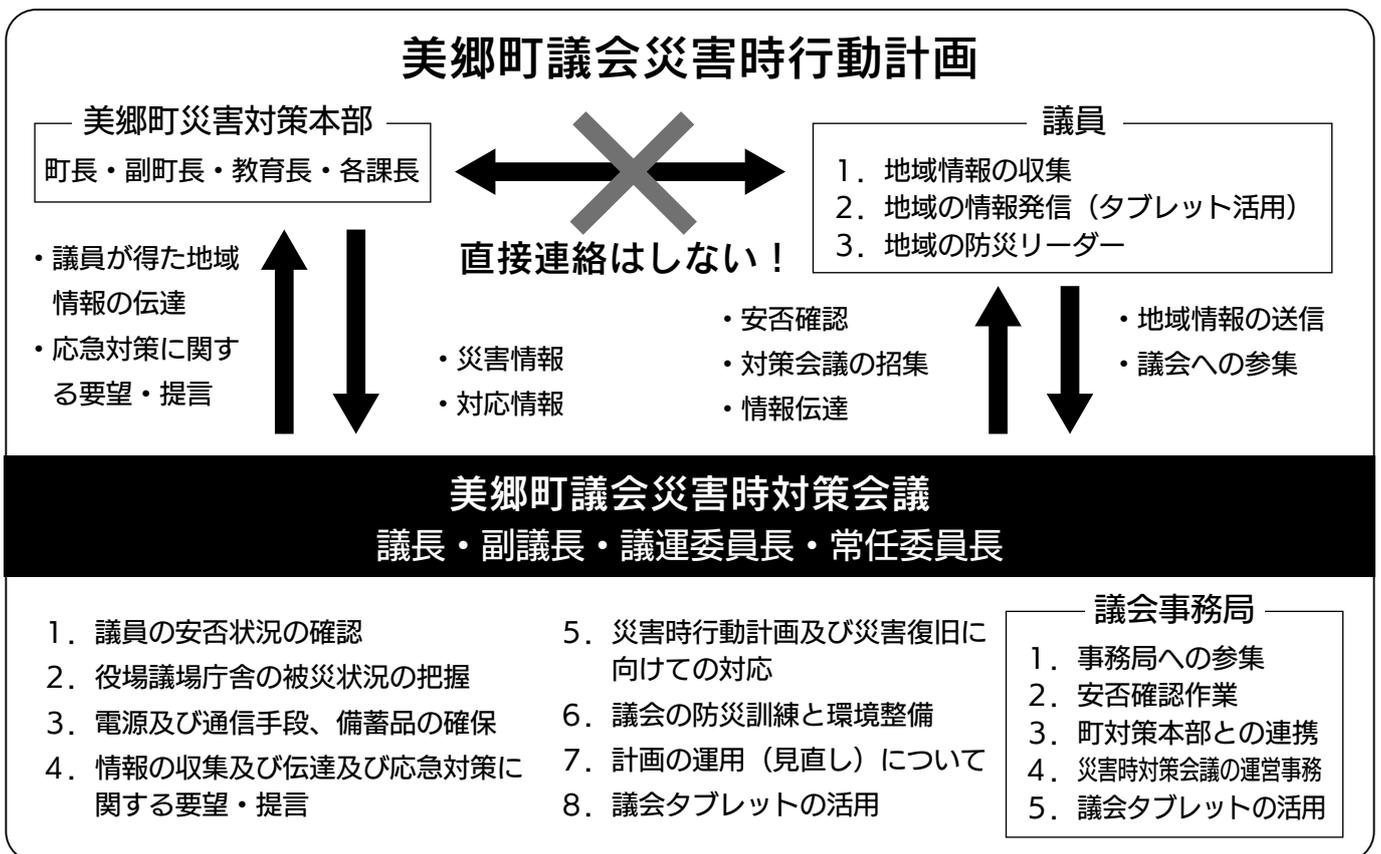
また、議員は議会の構成員としてはもちろん、地域の一員として町民の安全確保と応急対応にあたり、情報の収集及び伝達を行います。

災害時の行動

災害発生時に、主体的対応に当たるのは町災害対策本部です。発生後は混乱することも予想されるので、議員は災害対策本部へ直接の問合せや連絡を行いません。収集した情報は、議会災害時対策会議とタブレットなどを通してやりとりを行います。

もちろん、議会の役割である「監視機能」や「意思決定機能」も十分に機能しなければなりません。執行部の災害時対応の監視・評価や、復旧に向けた速やかな予算の執行が行えるよう会議を開ける体制を取ります。

万が一のために、災害時でも機能する議会であるために、この計画に基づき災害対応に当たります。



あれからどうなった？ ～追跡調査～



美郷町議会では、過去に行った一般質問のその後を定期的に調査しています。今回は、回答のあった質問について一部を掲載します。

森林組合の問題について ～黒田仁志議員～

- 【一般質問】 森林組合には、町として、多額に出資を行い、かつ、さまざまな補助を与えている。今回不適正事案が発生したが、町としてはどのような対応をしていくのかまた、解決、再発防止に向け、どのような対応策を報告されているのか。(平成30年3月議会)
- 【当時の答弁】 82,438千円で全出資金の13.5%を出資、諸助成金が14,000万円強、無利子貸付金9,000万円。直接の説明はない。郡の町村会の際、椎葉村長から第三者委員会についての経緯説明を聞いた。組織の甘さを感じる。組合員への影響、作業班への影響を考慮し予算計上はしている。組合の再発防止策、再建策などを聞き、関係市町村と連動しながら執行については、慎重に行う。
- 【追跡調査】 不適正事案については、刑事裁判は結審(本人は収監)現在、民事裁判にて損失の弁済を求めている。今後の対応として、組織の中にコンプライアンス対策部門を設け、監視体制の強化を図るとともに、理事、職員、作業員も含めコンプライアンス研修会を開催するなど、意識の向上に努めている。組合員への影響、作業班への影響を考慮して、各種補助は継続している。(令和2年6月15日回答)

避難所への案内標識について ～甲斐秀徳議員～

- 【一般質問】 避難所への施設案内標識がないが、施設への案内標識があると通常目にしていて場合、いざという時にスムーズに対応出来る。ハザードマップの上とか紙に書いてあってもなかなか実効性がないので、各地区において指定してある所へ案内標識が必要と考えるが。(平成29年3月議会)
- 【当時の答弁】 案内標識は経費がかかることから今後検討していきたい。
- 【追跡調査】 町内には地域防災計画に記載の避難所が50箇所以上あり、多くが各地区の公民館として活用されている施設である。住民からも馴染みのある施設であることから、案内標識としては防災啓発としては一定の効果があると思われる。しかし、費用対効果は高く見込めないため、財政的に優先度の費用対効果の高い事業から行っている状況である。(令和2年6月22日回答)

コミュニティバス等の交通体制の充実について ～山田恭一郎議員～

- 【一般質問】 南郷と西郷との美郷トンネルの周辺道路が完成すると南郷・西郷・北郷が二車線道路でつながる。高齢者の通院はもとより、地域間交流、買い物など日々の生活の利便性向上のために、美郷町全域が繋がるコミュニティバスの充実と運用回数の増強が必要ではないか伺う。(平成30年12月議会)
- 【当時の答弁】 交通手段を集約して機能性を発揮させる指示を出している。交通手段の利便性の向上は高齢者の引きこもり対策としても有効な手段だと思っている。ある程度満たされる地域間交通の編成は必要だと考えている。
- 【追跡調査】 南郷から西郷に繋がる交通網の整備がなされて、1日3往復のバスが運行された。西郷と北郷にコミュニティバス一台が追加され、以前のほぼ2倍の運行とエリアの拡大が可能となった。北郷地域から西郷病院へは週4日は1日2往復のバスが運行され、週一回は北郷内を周回するようになった。(令和2年6月29日回答)

ふるさと納税について ～那須富重議員～

【一般質問】全国各地のふるさと納税額が驚異的に伸びてきている。本町には畜産品を含め、まだまだ潜在的なものがある。6次産業化の推進を含め、スピーディにふるさと納税を推進してはいかかがか伺う。(平成30年3月議会)

【当時の答弁】生産者にとっては良い制度である。6次産業化の推進については、産業振興基金を利用して潜在的な産業振興にアクセラを踏み、取り組むべき時と考える。ふるさと納税は町の税収になるので、ふるさと納税制度をうまく活用したい。

【追跡調査】ふるさと納税の返礼品に牛肉を追加したり、充実を図った。またポータルサイトをこれまで4件から10件にして取り組み納税額も大きく伸びている。

(令和2年6月22日回答)

(近年の年度別ふるさと納税額の推移)

平成29年度	805万円
平成30年度	4,451万円(対前年比550%の伸び)
令和1年度	1億9,700万円(対前年比440%の伸び)



ご冥福をお祈り申し上げます

美郷町議会議員として3期目をつとめられていた富井裕瑞議員が6月1日逝去されました。富井議員は、農林業に精通し、地元住民からの人望も厚く精力的に議員活動をされておりました。美郷町議会も深い悲しみに包まれております。

改めてご冥福をお祈り申し上げます。

議員のひと言コーナー

スズメ目ツバメ科 燕

山本文男 議員

ツバメは私達の暮らしと深い関わりを持った野鳥です。

カラスや蛇などの天敵が近寄りにくいように、人目のつきやすい民家の軒先などで営巣します。

NHKプロジェクトXの主題歌「地上の星」にも印象的なツバメが登場します。

♪ツバメよ高い空から教えてよ地上の星を ツバメよ地上の星はいま何処にあるのだろう♪

美郷町の上空を滑空するツバメは、草原のベガサス、街角のヴィーナスを見つけることが出来るのでしょうか。

先の見えないコロナ禍の折、御自愛ください。



田植えを終えて

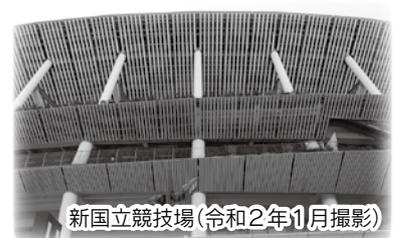
川村義幸 議員



近くの杉山ではアカショウビンのピーコロコロとなく声が聞こえ、梅雨の雨はしとしとと降り、近くの田んぼでは植たばかりの苗が勢いづこうとしている。しかし残念なのは耕作放棄地や遊休地のめだつこと。98歳で必死に田んぼを守るうと頑張っている高齢の女性がいる。本当に頭が下がる思いだ。祖先が、父母達が、守って来た田畑を自分も守って行きたい。畜産農家の頑張りで牛の飼料を作付けして耕作放棄地をなくそうとしている方もいる。先代が守って来た田畑を自分の代で終わらせてはいけない。食味ランキング特Aに美郷町の米も含まれています。頑張って美郷米の作付けに励みたい。

新型コロナウイルスをチャンスに

黒田仁志 議員



新国立競技場(令和2年11月撮影)

新型コロナ(Covid-19)が世界的に猛威をふるい、世界経済も総負け状態となり、かつてない規模の変革が起きようとしています。議会人の一人として、目に見えない脅威への無力感と焦燥に苛まれた日々でした。しかし、世界中が動き始めた今、地方にも新たなチャンスが生まれる可能性があります。正しく怖れながら、情報収集し、町政へ新たな取り組みへの提言をしていきたいと思います。

最後に、我が友、富井裕瑞議員のご冥福を心から祈ります。

美郷町の元気びと

地域の盛り上げ隊「興してみろ会」

【興してみろ会】

村おこしが盛んに叫ばれていた時代。北郷の故岡田憲幸さん、柴田育夫さん、小玉晃さんらが、地域のために何かしなければと考えていました。

まず考えたのが多業種の人々の集まりを作って、その中で話をしようでした。北郷地域内それぞれの有志が集まりました。

筆者も仕事でひよいと顔を出すと、知らないうちにメンバーにされました。

「地域づくり」「村おこし」を着にたびたびの懇親会が行われました。懇親会がメインの多業種の情報交換の場となりました。

組織の名前を【興してみろ会】にしました。しかし、フリートークの懇親会では飽き足らず「何かをやりたい」の気持ちと飲んだ勢いで「チンドン屋をやろう」と決まりました。

特技を活かしたチンドン屋

「この中で誰がやる?」「サックスが吹けるよ」「トランペット少々」「カネと太鼓なら?」「踊りなら何か?」「水戸黄門の格好で歩こうか?」そんなやり取りの中でチンドン屋をすることになりました。飲んだ勢いの話が、練習を重ねるうちに何とかものになって、夏祭りや地藏祭り、老人ホーム慰問など地域の人に喜ばれました。



縁の下の力持ち集団

ある時は「南郷師走祭りに参加しよう」と提案があり、みんなでヤグラを作って参加をしました。南郷師走祭りに2〜3度参加した後、北郷でもやることにしました。



また全長寺周辺の整備や、地藏祭りの旗たてや、宇納間地藏夏祭りの役目のないボランティア作業などを行いました。まさに縁の下の力持ち集団です。

その「興してみろ会」も今は組織としては自然消滅しましたが、そのDNAは今も生きています。できる人が出来る事で協力し合う。地域イベントには欠かせない裏方集団となって今も活動をしています。



写真は、年末の門松づくり作業です。山から竹を切り出す人、それを運ぶ人、竹を小切る人、割る人、組み立てを指導する人の協力で、それぞれの職場でのお正月の門松設置にもお役に立っています。

(取材 山田 恭一郎)



編集後記

梅雨の最中、田植えも終わり皆様にはホッと一息ついておられる事でしょう。新型コロナウイルス感染症対策で大変な事態となり町内でも支障が出ておりますが、皆で力を合わせて乗り越り日常生活が1日も早く取り戻せる事を願っております。

令和元年度産米の食味ランキングにおいて「美郷町を含む県西北山間地域のヒノヒカリ」が最高評価の特Aを取得しました。この事は稲作農家の収益に繋がるのではないかと期待しています。

6月定例議会では、コロナウィルス感染拡大を防ぐ為、傍聴の方も少なくなつた様です。次回の議会では、多くの方に傍聴していただけるようお願いいたします。

中嶋 奈良雄

(編集)

美郷町議会

広報広聴特別委員会

広報部会

部長……黒田 仁志
委員……中嶋奈良雄
甲斐 秀徳

山田恭一郎
(富井 裕瑞)

オブザーバー

那須 富重

※この議会だよりは1部 28.7円でできています。

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137